

園名	杉並大宙みたけ保育園
活動日時	令和7年5月29日
クラス名(年齢)	5歳児
活動テーマ	ハナミズキ観察画

1. テーマの設定理由

学年活動で絵具を使用した製作を行うと、子どもたちからもっとやりたいとの声があがった。新たに絵具を使った経験をしたことで絵を描くことへ興味がでていることがわかった。その姿から、少人数のグループになり子供たち同士で一つの同じ作品をつくりあげることによって言葉のやりとりや子供たちの関係、絵への関心が広がっていくのではないかと考えた。

2. 活動スケジュール

- ・ 園庭にあるハナミズキの木を観察する
- ・ 5人グループになり、鉛筆でハナミズキの木の下絵を描く
- ・ 下絵に沿って絵具で色を付けていく
- ・ 完成した絵を廊下に掲示する。

3. 活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり

観察した木を見て「葉っぱは緑だね」「少し薄いのも見たよ」などと子供たち同士で発見を共有する様子があった。保育者は、葉っぱはいっぱいついていたかや、幹の太さなど子供たちと会話をする中で子供たちが感じた木の特徴を形にできるよう援助した。部分ごとに担当をわけ一斉に色を塗ったり、上から順番に交代で色をつけたりなどグループによって描き方がそれぞれであった。



4. 振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

グループ内でどのように描くかや誰がどこを描くかを話し合い描き進める姿があり、自分の描きたいところを知らせつつもお友達を気にかけて一緒に作ることを意識しているように考えられた。それぞれこだわりがあるところを認めながら納得し、完成すると喜んでいた。その後、完成した絵を廊下に飾ると保護者と描いた時の話を嬉しそうに話し達成感が見られた。